

地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会小委員会の設置について

分科会等名：社会水文学小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>社会水文学は、自然の水循環と人間社会を一体として捉えた両者の相互作用を対象とする理論的研究のみならず、水文学の知見を社会課題の解決に応用する実践的な知的な営みも含む新たな学際的学問分野である。社会水文学研究は国際的・学際的な広がりを見せており、令和3年9月には社会水文学に関する初めての大規模な国際会議である「第1回国際社会水文学会議」が開催され、第2回会議は、令和7年7月に日本で開催される。</p> <p>第25期地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会では、令和3年9月に同分科会主催により日本学術会議講堂で開催した公開シンポジウム「水」と「水循環」の研究最前線ー21世紀の多分野協創研究にむけて」の総合討論を受けて、第25期半ばに社会水文学小委員会を設置し、活動を行った。</p> <p>人文・社会科学から地球物理学にわたる学際的な社会水文学研究を日本で一層加速し、その成果を国際的に広く発信するため、本小委員会を設置する。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本における社会水文学の研究の推進 2. 日本における社会水文学の研究成果の国際社会への発信 3. 国際的に活躍できる次世代研究者の育成に係る審議に関すること
5	設置期間	令和6年2月29日～令和8年9月30日
6	備考	